

ミレニアム3 眠れる女と狂卓の騎士 (2009)

LUFTSLOTTET SOM SPRANDES
THE GIRL WHO KICKED THE HORNET'S NEST

メディア 映画

ジャンル ミステリー サスペンス

製作国 スウェーデン/デンマーク/ドイツ

色彩 Color

時間 148分

初公開日 2010/09/18

公開情報 ギャガ

映倫 PG12

【解説】

全世界でセンセーションを巻き起こしたスティグ・ラーソンの『ミレニアム』3部作を映画化した北欧発のミステリー巨編、その第3弾にして完結編。瀕死の重傷を負い病院で身動きのとれないリスベットに代わり、ミカエルを中心としたリスベット救済チーム“狂卓の騎士”が結成され、恐るべき巨悪の全貌に迫るとともに、ついに最終決戦を迎えた法廷での緊迫の攻防がスリリングに展開していく。主演は引き続きノオミ・ラパスとミカエル・ニクヴィスト。監督も第2部に続きダニエル・アルフレッドソン。

宿敵ザラとの直接対決で瀕死の重傷を負ったリスベット。ミカエルによって発見された彼女は、一命は取り留めたものの、厳重監視の病室で外部との接触さえも困難な状態に置かれてしまう。そんな中、亡命スパイのザラを利用して数々の犯罪に手を染めてきた秘密組織が、国家的スキャンダルを闇に葬り去ろうとリスベットはじめ関係者の口封じに動く。そして彼女の運命を狂わせた精神科医ペーテル・テレボリアンと共謀し、リスベットを精神病院送りにするべく狡猾に立ち回っていく。対してミカエルは、妹でもある敏腕弁護士アニカ・ジャンニーニ、リスベットを雇用する警備会社社長ドラガン・アルマンスキーら彼女の数少ない理解者たちを総動員して“狂卓の騎士”を結成し、巨悪に立ち向かっていく。そしてついに、舞台は法廷での全対決の時を迎えるが…。

【クレジット】

監督 ダニエル・アルフレッドソン Daniel Alfredson

製作 ソーレン・スタルモス Søren Starmose

原作 スティグ・ラーソン Stieg Larsson

脚本 ウルフ・リューベリ Ulf Ryberg

撮影 ペーテル・モクロシンスキー Peter Mokrosinski

衣装 シーラ・ロービー Cilla Rorby

音楽 ヤコブ・グロート Jacob Groth

出演 ミカエル・ニクヴィスト Michael Nyqvist

ノオミ・ラパス Noomi Rapace

アニカ・ハリン Annika Hallin

ミカエル・ブルムクヴィスト

リスベット・サラデル

アニカ・ジャンニーニ

『ミレニアム3
眠れる女と狂卓の騎士』
(早川書房刊)

レナ・エンドレ	Lena Endre	エリカ・ベルジェ
アンデシュ・アルボム・ローゼン ダール	Anders Ahlbom Rosendahl	ペーテル・テレボリアン
ハンス・アルフレッドソン	Hans Alfredson	エーヴェルト・グルベリ
ヤコブ・エリクソン	Jacob Ericksson	クリステル・マルム
ソフィア・レダルプ	Sofia Ledarp	マーリン・エリクソン
ミカエル・スプレイツ	Mikael Spreitz	ロナルド・ニーダーマン
ニクラス・ユールストレム	Niklas Hjulstrom	リカルド・エクストレム
レンナルト・ユールストレム	Lennart Hjulström	フレドリック・クリントン
ニクラス・ファルク	Niklas Falk	トーステン・エドクリント
ミリヤ・トゥレストェット	Mirja Turestedt	モニカ・フィグエロラ
ヤン・ホルムクィスト	Jan Holmquist	ハルベリ
ヤコブ・ノルデンソン	Jacob Nordenson	ビリエル・ヴァーデンシェー
アクセル・モリッセ	Aksel Morisse	アンデルス・ヨナソン
トマス・ケーラー	Tomas Köhler	プレイグ
ターニャ・ロレンツォン	Tanja Lorentzon	ソーニャ・ムーディグ
マグヌス・クレッペル	Magnus Krepper	ハンス・ファステ
ヨハン・シレーン	Johan Kylan	ヤン・ブブランスキー
ドナルド・ホグベリ	Donald Hogberg	イエルケル・ホルムベリ
ミカリス・コウトソグイアナキス	Michalis Koutsogiannakis	ドラガン・アルマンスキー
ヨハン・ホルムベリ	Johan Holmberg	ヨーナス・サンドベリ
ペーレ・ボランデル	Pelle Bolander	ソニー・ニエミネン
テイラ・ブラッド	Teilla Blad	少女時代のリスベット
ゲオルギー・ステイコフ	Georgi Staykov	アレクサンデル・ザラチェ ンコ（ザラ）